

カンザス大学
患者症例報告評価

学生名： _____ 診療科： _____

評価する学生の評価値に丸をつけなさい。

< 59.9% = F 60-69.9% = D 70-79.9% = C 80-89.9% = B 90-100% = A >

発表：

コメント：

1. 記載法	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
完成度	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
文法、誤字・脱字、構文	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
文献（最新、一次文献）	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
2. 配付資料の分かりやすさ	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
3. スピーチの表現：	
背景とまとめ	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
体系化、理解のしやすさ	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
原稿を見ないでの発表、目配り	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
4. 以下の考察：	
特定の患者データ	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
病期・病態	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
薬物治療	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
モニターパラメータ	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
関連する臨床検査値	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
5. 当該患者における治療の評価：	
病期・病態／薬物治療の解釈	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
薬物治療の評価	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10

質疑応答：

6. 知識の深さ：	
特定の患者	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
病期・病態	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
薬物治療	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
関連する臨床検査	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
7. 回答のコミュニケーション能力：	
明瞭性、簡潔性	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10
自信	1-2-3-4-5-6-7-8-9-10

発表の評価（1～5の合計）	_____ / 最高 140 点	90-100% = A
		80-89% = B
質疑応答の評価（6～7の合計）	_____ / 最高 60 点	70-79% = C
		60-69% = D
最終評価	_____ / 最高 200 点	50-59% = F

評価者： _____ 日付： _____

カンザス大学医療センター薬剤部

薬歴

患者名：	診断名：
ID番号：	身長： 体重：
年齢： 性別： 男/女	喫煙歴：
入院日付：	アルコールの摂取：
薬歴の日付：	違法な薬の使用：

薬物アレルギー／有害薬物反応

原因薬物	反応のタイプ／重篤度	何年前か？	再発か？

現在の処方薬

薬剤／薬用量／投与経路	用法	適応

OTC薬

薬剤/薬用量/投与経路	適応	期間/使用範囲
緩下剤/止瀉薬		
制酸薬/制吐薬		
ビタミン類		
鎮痛薬 (アセトアミノフェン、ASA、イブプロフェン)		
睡眠薬		
咳/風邪の症状		
アレルギー/喘息症状		
外用剤		
その他		

過去に使用した重要な薬剤

薬剤/薬用量/投与経路	用法	適応	期間	なぜ中止したか?

情報提供者：

_____患者 _____配偶者 _____家族 _____その他

この情報の信頼性はどのくらいあるか？

コンプライアンス：

患者はどの程度服薬遵守するように見えるか？

コンプライアンスを向上させるために何かすべきか？

コメント：

署名

あなたの略歴を作成し、
それを実習の始まる2週間前に
指導者へファックスするか、
メールしなければなりません。

それぞれの指導者に提示できるよう、
あなたの予防接種記録、
医療過誤保険証、
健康保険証
を準備しなさい。

カンザス大学薬学部
薬学実務実習学生プロフィール

氏名： _____ 国民雇用番号： _____

Eメールアドレス： _____

カンザスの連絡先： _____

市： _____ 州： _____ 郵便番号： _____ 電話番号： _____

帰省先： _____

市： _____ 州： _____ 郵便番号： _____ 電話番号： _____

薬剤師の家族または友人のリスト（あなたとの続柄）

学歴：（高校入学以降）

日付	学校	学習分野	学位

職歴：（高校卒業以降）

日付	雇用主	地位	業務内容

所属する社会関連および/または職業関連学生組織、所属する事務局および/または委員会のリスト

趣味または職業外の関心事

将来の職業計画

満足を感じた実務の領域（心臓病学のようなトピック、患者カウンセリングのような技能を含む）

自分の技能を向上させたい実務領域

このローテーションでの目標および期待

指導者に考慮してほしいと思う環境条件

カンザス大学薬学部
予防接種と保険の情報

学生名 _____

健康保険： 会社名 _____

グループ番号 _____

ID (身分証明) 番号 _____

損害賠償保険： 会社名 薬剤師の相互保険会社

保険証書番号 _____

保険日付 _____

限度額 \$1,000,000 / \$3,000,000

カンザス州薬務局薬学生インターン登録番号： _____

予防接種記録：

日付	結果	予防接種
		麻疹、おたふくかぜ、風疹 ワクチン1
		麻疹、おたふくかぜ、風疹 ワクチン2
		破傷風/ジフテリアトキソイド
		B型肝炎ワクチン1
		B型肝炎ワクチン2
		B型肝炎ワクチン3
		B型肝炎抗体価
		ツベルクリンテスト
疾病	抗体価	ワクチン×2
		水痘の証明

薬学部責任者の署名 _____

カンザス大学薬学部

守秘事項

薬学実務実習はカンザス大学薬学部において、カリキュラム上必修科目となっています。いかなる薬学実習に参加するにあたって、事前に各学生は以下の文章を読み、サインしなければなりません。

患者に属する全ての情報は、最も厳格な秘密保持が要求されます。それには、処方記録、患者プロフィール記録が含まれますが、それだけに限らず、実習施設で入手可能な患者の全ての情報を含みます。

文書であれ、口頭であれ、いかなる患者の情報も実習施設外に公表してはなりません。ただし、特定の、かつ直接指導者から許可された場合、もしくは実習施設の方針によって許可された患者の情報の公表は除きます。

文書であれ、口頭であれ、他の職員もしくは薬学実習生への患者情報の公表は以下の場合にのみ適切であるとし、特定患者の特定期間の情報公開は、常に、個人が業務上また責務上必要な場合です。情報公開は指導者の指示の下、実習施設の全ての方針に詳述されてあるように、実習施設での特別な規制を遵守して行なわれます。

指導者の特別な許可なしに、もしくは実習施設の方針なしに患者記録をコピーしたり、実習施設構内から持ち去ってはなりません。

個々の患者は自分の記録が見られたり、コピーされることを認めています。それは特別に指導者が権限を認めた場合、もしくは実習施設の方針によって許可された場合に限り、その情報を患者の親族へ公表する場合は、個々の患者の書面での同意、もしくは実習施設の方針に則っている場合に限り、行なわれます。

患者記録について医療上、また患者個人について議論する時は、慎重に、専門家としての態度で行なわれるべきであり、患者および関与した医療人のプライバシーを考慮します。当該実習施設に適切な、しかも医療業務に必要な情報に関する議論であるべきです。

私はこの守秘事項について読み、理解し、よって上記要求に従うことに同意します。

学生名 (活字)

学生署名

連署人

日付

カンザス大学薬学部

学生実務実習

実習日	実習施設	実習項目	毎日の活動報告

カンザス大学薬学部

学生実務実習(記載例)

実習期間	実習施設	実習項目	毎日の活動報告
1998年7月	Children's Mercy Hospital	栄養サポート	栄養チームと入院患者回診に参加。クリニックで外来患者をフォローし、臨床検査値をモニターし、栄養相談にのり、薬剤の配合変化と安定性を考慮に入れてTPN処方を書いた。
1998年8月	KUMC	病院薬剤部	予製を行い、与薬車にユニットドーズをセットする。静注薬の混合を無菌室で1週間行った。治療薬の管理をした。放射性医薬品部門で放射性医薬品の規制を学び、そこでの技術を2日間午前中観察した。薬事委員会に出席した。
1998年9月	Leavenworth Federal Prison	公衆衛生業務	
1998年10月	KUMC	内科	
1998年11月	Georgetown Pharmacy	薬局	
1999年1月	KUMC	DI	
1999年2月	Children's Mercy Hospital	新生児科	
1999年3月	St. Luke's Hospital	腎	
1999年4月	KUMC	感染症	

カンザス大学薬学部
実務実習

中間期学生自己評価

1. この実習が始まる前にどのように準備しましたか？
2. 現在のあなたはどのくらい自分に自信を持っていると評価しますか？
また何によって自信が増すと思いますか？
3. この実習で何があなたの長所と弱点だと感じましたか？
長所：

弱点：
4. この実習は期待したとおりか否か。またその理由を述べなさい。
5. この実習後半の特定の目標は何ですか？

カンザス大学薬学部
実務実習

最終学生自己評価

1. この実習であなたが学んだ最も重要な事柄を述べなさい。
 - a) 自分自身について

 - b) 薬学の職能について

 - c) 医療人としての職能について

2. この実習で最も難しかった点

3. この実習で最も楽しかった点

4. この実習を始めようとしている同級生にアドバイスするにあたり、どのような情報が役立つと思いますか？

カンザス大学薬学部

薬学実務実習の学生評価

指導者 _____

施設 _____

次の評価値に従ってあなたの薬学実務実習の評価を行って下さい。

- 5=全くそのとおり
- 4=そのとおり
- 3=どちらでもない
- 2=いいえ
- 1=全くそう思わない
- N/A=該当せず

点	評価内容
	実習早期に施設の見学またはオリエンテーションを行なった。
	一緒に働く医療人に紹介された。
	実習における私の役割と期待されているレベルを十分に説明された。
	適切な方針や方法を説明された。
	学生の積極的な参加が奨励された。
	課題（読物、レポート、プロジェクト）は目的に合っていて、それを学ぶのに役立った。
	成果に対して建設的な意見を受けた。
	この実習経験の結果、私の自信が増した。
	私が疑問や関心事があった時に、指導者は相談しやすかった。
	結果として、この薬学実務実習はやりがいのあるものだった。

1. この実習を始めようとしている同級生にアドバイスするにあたり、どのような情報が役立つと思いますか？

2. この実習で最も楽しんだ点は何ですか？

3. この実習がどのように改善されるべきと考えますか？

4. その他についてのコメント

カンザス大学薬学部

薬学実務実習に対する指導者の評価

私どもは、あなた方が私どもの学生の指導に費やして下さった時間と努力に感謝します。時には、あなた方指導者が一学生に費やす時間は、薬学部などの教員よりも多い場合があります。それ故に私どもはあなた方の意見を高く評価しています。定期的に私どもの実習プログラムを評価していただきたいと思います。私どもはあなた方の率直な評価が必要です。コメント、お気づきの点、質問等お寄せ下さい。

次の評価値に従って各内容の評価を行って下さい。

- 5=全くそのとおり
- 4=そのとおり
- 3=どちらでもない
- 2=いいえ
- 1=全くそう思わない
- N/A=該当せず

点	評価内容
	実習の担当日程を適宜知らされた。
	実習の担当日程作成に際し、私の予定や都合が十分に考慮されていた。
	指導者に期待するもの、要望が明確にされていた。
	指導者に期待するもの、要望が妥当なものだった。
	適宜、専門家として、学生に意見した。
	マニュアルは分かりやすく役にたった。
	薬学部の実務実習責任者の訪問は適度な回数だった。
	薬学部を代表する人々に礼儀正しく対応された。
	私の抱いたいかなる疑問や関心事に対し、適宜対応してくれた。
	結果として、この実務実習は専門家として、価値ある経験だった。

1. 学生をあなたの実習施設へ派遣する前に薬学部はどのように準備させたらいいですか？

2. このプログラムを改善するにあたり何かご意見がありますか？

3. その他についてのコメントはありますか。

送付先：

Harold N. Godwin, M.S.,
Associate Dean and Department Chair
University of Kansas School of Pharmacy
1251 Wescoe Hall Drive #6050
Lawrence, Kansas 66045-7582

第Ⅱ篇

カンザス大学薬学部実務実習マニュアルと
日本の実務実習モデル・コアカリキュラムの対比表

薬：実務実習モデル・コアカリキュラムの薬局実務実習
病：実務実習モデル・コアカリキュラムの病院実務実習
○：カンザス大学実務実習の項目と同様な項目あり
－：カンザス大学実務実習の項目と同様な項目なし

【 処方せん調剤業務 】

実務実習カリキュラム		カンザス大学実務実習の項目
薬	病	
○	○	処方せんを受領、正確かつ適切に判断する。
－	－	電話により処方せん依頼を受け、処方せん調剤を完了するのに必要な情報を得ることができる。
○	○	処方せんにより、適切なラベル作成、エラー防止の手技、患者背景の調査、調剤録記入を含め、正確に調剤する。
○	○	適切な方法をもちいて、処方せんの内容に関する問い合わせで処方医または医療人に連絡を取るときに手元に必要な情報全てを持っている。
○	○	規制医薬品を認識し、その種の処方に適用される制限を理解して、正確に調剤する。
－	－	再調剤請求処方せんを正確に取り扱い、管理薬品、緊急申請および“頓用”再調剤に適用の必要条件と制限を理解する。
○	○	調製を要する処方せんを受け取り、正確に判断し、調製する。
－	－	処方せんコピーの持参時の処理、処方せんによる OTC 薬の調剤および処方薬の返却に関する適切な手続きを理解する。
○	－	処方せん調剤に関わる価格算定方針の理解を実例をあげて説明する。
○	○	患者薬歴情報の重要な要素と目的を理解し、処方せんで調剤するとき、患者をカウンセリングするとき、医師、他医療人と連絡をとるときに、この情報を評価、利用する。
○	○	プロフィール上の家族歴、薬歴、アレルギー、特異体質、相互作用の情報を適切に記録する。
－	－	薬局の専門家向情報源が優れていて使用が可能であることを承知している。医薬品情報について外部の情報源の知識を持っている（例：KUMC 医薬品情報サービス、地域の中毒事故管理センター、地域の病院図書館など）
○	○	薬品に関する専門文献、雑誌の入手方法および常に最新情報を入手しておく重要性を認識している。
－	－	医薬品と健康情報センター（心臓、癌、糖尿病、AIDS、肥満、高血圧など）としての調剤薬局のサービスの可能性を理解する。
－	－	固形製剤と液剤をあらかじめ包装したユニットドースに対する必要条件と手続を理解する。
－	○	医薬品に適切な無菌法と殺菌法の原理を理解する。
－	○	無菌医薬品を調製するとき、適した無菌法を実演する。
○	○	適切な品質管理方法を実施する。

【 患者カウンセリング/コンプライアンス 】

薬	病	
○	○	OTC 薬、および処方薬について患者教育につかうマニュアルおよびコンピュータ化された情報源を認識している。
○	○	特定の患者に最も適切な処方薬および OTC 薬について、適応症、有害作用、用法、貯法、投薬方法などを再確認するために資料を使用する。
○	○	薬学的なカウンセリングを行う時、文書、視覚的、口頭、言葉以外の手段などのコミュニケーション・スキルを有効に使う。
—	—	薬物送達システム (DDS) のもとでの適切な投薬方法を実演する。
—	—	薬剤師が患者のコンプライアンスの程度を決める時の補助として、患者のプロファイルを見直し、患者と面接する。
○	○	可能な場合、コンプライアンス向上のための方策を提案する。

【 薬局在庫管理 】

薬	病	
○	○	直接、問屋、買い手グループの元締などへの発注方法、それぞれ適用の要件 (例：最低注文量、支払期限、割引の有無と制限、価格構造、返品に関する取り決めおよび入手可能性を記入した品不足の連絡票) を理解する。
—	—	在庫の回転率の重要性、在庫コスト管理と薬局のキャッシュ・フローとキャッシュの供給に及ぼす影響を理解する。
○	○	必要な時に不足が生じないように在庫を維持するため、発注記録の利用またはその他の方法を理解する。
○	○	納品票を受領すると、記録し、品不足であるかを適切に確認した上で、注文の品を保管する。
○	○	その薬局における薬の在庫整理の理論、薬局によっては数種類のシステム (例：規制薬在庫、回転の速い薬品など) を利用している可能性もあるということを理解する。
○	—	OTC 薬在庫整理、薬局店舗の全レイアウト、人の流れとの関連と薬局の位置を理解する。
—	○	特定の在庫品目 (例：インスリン、生物起源製剤、日付入りおよび冷蔵保存薬品) に関する適切な保管条件の必要性と実用性を理解する。
—	—	薬品リコールと問題薬品の報告書提出に関する手続を理解する。
○	○	期限切れの製剤の適切な廃棄と返却を理解する。

【 薬事法と規制医薬品 】

薬	病	
—	—	処方せん調剤に関する地方、州、連邦の適用法について基本的に理解し、知識を有する。
○	○	規制医薬品の分類と各区分に適用する調剤制限を理解する。
○	○	麻薬取締局の注文用紙の使用方法和要件を理解する。
○	○	毒薬とスケジュール V の薬品の販売に適用する手続とその要件の記録を理解する。
○	○	規制製剤の各種区分に適用する在庫手続とその保管要件を理解する。
○	○	偽造、変造が疑わしい処方せんの取扱および麻薬中毒者と疑わしい客との対応に関して、理解し薬局の方針を表現できる。
○	○	薬局、薬局職員に求められるライセンスおよび登録について理解する。
○	○	治験薬の利用とその記録管理要件に関する手続を理解する。
○	○	アルコールの使用と管理に適用する規則を理解する。

【 マネジメント（経営管理） 】

薬	病	
-	-	薬局に関しての一般的な哲学、方針、手段について指導をうけたことがあり、各分野においての命令系統、権限の委譲などの基礎的な知識がある。
-	-	面接、雇用、研修、解雇、規律、懲戒、勤務スケジュールの設定、報酬、モチベーションなど人事に関する手続を理解している。
-	-	その薬局の基本賃金、福利厚生体系（従業員購買制度も含めて）を理解している。
-	-	一般会計、給料支払、現金簿と預金手続および税申告書、地方、州、連邦局に四半期毎と年度末に提出を義務づけられている報告書などの事業運営報告書について基本的に理解している。
-	-	その薬局の開店、閉店、一般保守、盗難、火災の管理、損害と医療過誤保険、キャッシュ管理、登記簿チェック、通信文の取扱などの手続を理解する。
-	-	メディケイドとその他の主な第三者プログラムについてその基本概念、加入要件、受給要件、申請要件および支払規定を理解する。
-	-	事業運営範囲内での専門部門（例：糖尿病とダイエットサプリ、低アレルギー誘発製品など）、その薬局との関係、その地域共同体に対する職務上の責任について理解している。
-	○	病院薬剤部の構造、他部門とその病院の中核管理部門との関係について、委員会（例：薬事委員会、感染対策委員会、専門教育、院内サービスなど）への参加を含め、理解する。
-	-	病院薬剤部の予算作成の要件を理解する。
-	○	病院薬剤部の院内医薬品集の概念と推移を理解する。院内医薬品集に追加、削除された製品についてはその手続と理論的根拠を理解する。

【 臨床業務にもとづく成果 】

薬	病	
○	○	患者の主な訴えと医療をうけたい理由を明らかにする。
-	-	患者の診療録に既にある情報を一元化して組織だったものにし、情報の見直しを容易にする。
○	○	患者の病歴から得た情報と身体所見を評価する。
-	-	患者の診療録から関連情報を伝える。
-	-	特定の患者情報と薬品投薬情報を統合して適切な投与量を計算する。
○	○	医療チームのメンバーに投与量に関して提案をし、その関連した理論的根拠を説明する。
-	○	治療効果をモニターするために使用する正確であり総合的な情報を収集する。
-	○	検査値を評価する。
-	○	薬物動態学の情報を評価し、適切な投与量を提案をする。
-	-	治療効果を評価するために臨床評価スキルを用いる。
-	-	DDS の選択に影響を与えるかもしれない患者の特徴を評価する。
-	○	医薬品にかかわる問題を是正または防止するため、処方者に、代替治療方針を伝える。
-	-	患者の状態の変化に基づいて治療計画の修正を勧める。